

質 問 回 答 書

(森林再生ツアー業務委託)

No.	資料名	頁	質問内容	回答内容
1	仕様書	1	参加対象者は小学生及びその保護者とされていますが、企画内容を検討するにあたり、主な対象として想定されている小学生の学年（低学年・中学年・高学年）や、特に重視される対象層がございましたら、ご教示ください。 また、小学生向けの体験・学習内容と、保護者向けの学習内容のいずれをより重視する等のご意向がございましたら、併せてご教示ください。	昨年度の申し込み状況から、低学年から中学年のお申し込みが多いと想定しております。 小学生向け・保護者向けのいずれかでしたら、小学生向けを重視したツアーを開催したいと考えております。
2	仕様書	1	ツアープラン内容では東京駅から新幹線を利用する行程が示されていますが、新幹線の利用は本業務における必須条件でしょうか。事業目的、安全性、参加者の利便性、行程内容及び費用等を総合的に考慮した結果、貸切バスを利用の方がより円滑かつ充実したツアー運営が可能と判断した場合には、貸切バスを利用した行程を企画提案することも可能でしょうか。	新幹線の利用は必須条件となります。 ただし、新幹線の利用によるご提案とあわせて、新幹線を利用しないご提案をしていただくことを妨げません。

3	仕様書	1	新幹線について、企画提案書には利用する列車名や発着時刻まで具体的に記載する必要がありますでしょうか。 提案時には予定の列車を記載し、受託後に座席の確保状況などを見ながら、区と相談のうえ変更することは可能でしょうか？	列車名は不要ですが、時刻はご記入ください。新幹線は本数が少ないため、新幹線を変更することにより、提案どおりにツアーが実施されないことが考えられます。 可能な限り、提案通りに実施可能な行程でご提案ください。ただし、ツアーの実施時期が先のため、座席の確保状況が確認できない場合や、確認したものの企画提案書提出後に、新幹線の予約が埋まってしまった場合等、やむを得ない場合は、変更を認めないわけではありません。
4	仕様書	1・2	仕様書 P.2 に、参考として「R7 ツアースケジュール」が記載されています。昨年度は江東区役所から貸切バスのみで大田原市まで往復する行程となっておりますが、今回（令和8年度）の仕様書では、東京駅から新幹線を利用する行程に変更されています。この変更の背景・理由（安全性、所要時間、費用対効果等）についてご教示いただけますでしょうか。 また、参加資格・業務内容・スケジュール等について、他に前年度までの実施方法から変更となった主な点があれば、あわせてご教示ください。	変更の理由は移動時間です。ツアーにおける移動時間が占める割合が多く、渋滞に巻き込まれた場合、大田原市での活動時間が大幅に縮小される可能性があることから、新幹線を利用する行程へ変更いたしました。 前年度からの主な変更点につきましては、前年度はプロポーザルを実施せず、江東区役所と大田原市役所がツアー中のプログラムを企画・運営しました。昨年度はバスの手配等のみの委託でしたが、今年度はプログラムの企画・運営を業務内容に追加しています。委託内容の変更に伴い、今年度については、参加資格に第1種又は第2種旅行業の登録を追加しています。 スケジュールについては、移動手段が新幹線へ変わり、ツアーの開始・終了（集合・解散場所）が東京駅となることの変更点となります。また、植樹については今年度が初めての取組となります。植樹については、今年の4月に業者によるサポートを受けながら職員が試行植樹を実施しており、ツアーでも業者・職員によるサポート下で植樹を行っていただく予定です。

5	仕様書	2	プラン内容（ア）で、「植樹指導等を行う事業者は区が手配する。※雨天中止の場合の代替プログラムを受託者にて用意すること。」となっています。提案内容には植樹体験に関して触れる必要がなく、雨天時のプログラムのみ提案すれば良いという解釈で正しいでしょうか。 また、どの程度の雨天で植樹体験は中止になりますか。（小雨実施か否か）	植樹体験については触れる必要はありませんが、雨天時の代替プログラムは提案していただく必要があります。なお、雨天時のプログラム以外に、仕様書P2「プラン内容」に記載の、昼食、環境学習及び植樹体験以外のツアーの目的をふまえたプログラムをご提案ください。仕様書P2に記載の〈参考 R7 ツアースケジュール〉に記載にあるような、自由行動や移動中で何か実施するご提案がある場合は、そちらもご提案ください。 植樹体験は小雨実施です。ただし、小雨でも落雷等の恐れがある場合は、中止いたします。
6	仕様書	2	参考として R7 ツアースケジュールの記載がありますが、この行程表の内、請負業者の提案内容の箇所を教えてください。	昨年度は、江東区役所と大田原市役所でプログラムの企画・運営を行いましたので、今年度のような提案方式での実施はしておりません。 仮に提案方式で実施していた場合、当該工程表の内、時間、移動中の動画視聴、木工体験・スライド学習、昼食・自由行動、NASU SATOYAMA FIELD 散策が提案内容になったと考えられます。

7	仕様書	2	仕様書に参考として掲載されている令和7年度のツアーは、令和7年11月29日に「森林体験ツアー」として実施されたものと理解しております。 貴区ホームページの実施報告では、大田原市職員の方も参加されており、江東区と大田原市が連携して実施された事業であったものと認識しております。 今回の企画提案を作成するにあたり、プログラム内容等について大田原市からの希望、意向又は実施してほしい内容等がございましたら、ご教示ください。 また、仕様書に定める条件及び植樹体験を除き、大田原市内で実施する森林再生に関連したプログラムについては、提案者が自由に企画・提案してよいという理解でよろしいでしょうか。	大田原市からは、可能な限り、市内事業者を活用して欲しいとのお話を受けております。 大田原市内で実施する森林再生に関連したプログラムについては、仕様書の条件を満たしていれば、提案者が自由に企画・提案をして構いません。
8	仕様書	2・5	植樹体験については、事業者の手配及び費用負担を貴区が行うものと理解しております。 提案者は、植樹体験が雨天等により実施できない場合の代替プログラムと、植樹体験以外の「森林再生」に関連するプログラムを提案する、という理解でよろしいでしょうか。	ご質問のとおり、植樹体験については、事業者の手配及び費用負担を区が行います。 提案するプログラムについては、仕様書P2「プラン内容」に記載の、植樹体験が雨天等により実施できない場合の代替プログラム、昼食、環境学習及び植樹体験以外のツアーの目的をふまえたプログラムをご提案ください。仕様書P2に記載の〈参考R7ツアースケジュール〉に記載にあるような、自由行動や移動中で何か実施するご提案がある場合は、そちらもご提案ください。

9	仕様書	3	「ツアー開催場所については、大田原市内に限る」とありますが、講師（林業・森林に関する専門家、自然ガイド等）についても、大田原市在住又は大田原市内に勤務する方に限られるのでしょうか。 市外から講師を招聘することは可能でしょうか。	講師（林業・森林に関する専門家、自然ガイド等）については、大田原市在住又は大田原市内勤務等の方に限りません。 市外から講師を招聘することは可能です。
10	仕様書	3・6	参加者は20組40名の予定となっていますが、募集の結果、定員に満たなかった場合の委託料について確認です。 新幹線代や昼食代など、人数によって変わる費用は実際の参加人数に合わせて精算し、貸切バス代、添乗員費用、旅行企画料、募集にかかる費用などは当初の見積額を基本とする、という考え方でよろしいでしょうか。	体調不良によるツアー当日のキャンセルが生じた場合、当日キャンセル不可のものについては費用が発生すると考えられます。単純に「参加人数×必要費用」で精算するということではなく、実際に発生した費用に基づき精算いたします。そのため、参加人数の変更等が生じても見積額から費用に変更が生じないものについては、参加人数等に関わらず、「見積額＝実際に発生した費用」となりますので、見積額で精算いたします。

11	実施要 項・仕様書	3	実施要項 P.3 に、※以下の内容を盛り込むこと。として、「ツアープログラムの内容」となっていますが、「植樹体験（植樹指導等）を行う事業者は区が手配する」と仕様書の P.2 に記載があります。実施要項 P.3 に記載の「ツアープログラムの内容」とは貴区が手配した事業者が行う植樹体験のことでしょうか？このプログラムの内容を記載するためには貴区が手配した事業者にも内容を確認する必要があります。連絡先を教えてくださいませんか。 それとも「ツアープログラムの内容」の弊社の解釈が間違っている場合は、どのようなことを盛り込めば良いのか具体的にご教示いただければと存じます。	「ツアープログラムの内容」は植樹体験のことではありません。仕様書 P 2「プラン内容」に記載のとおり、植樹体験は1時間程度を見込んでいます。仕様書 P 1「ツアープラン内容」に記載の時刻でツアーを実施した場合、植樹体験と昼食以外の時間にもプログラムを実施できると考えております。「ツアープログラムの内容」は仕様書 P 2「プラン内容」に記載の、植樹体験が雨天等により実施できない場合の代替プログラム、昼食、環境学習及び植樹体験以外のツアーの目的をふまえたプログラムをご提案ください。仕様書 P 2<参考 R 7 ツアースケジュール>に記載の、自由行動や移動中で何か実施するご提案がある場合は、そちらもご提案ください。
12	実施要 項・評価基 準	3・1	提案書に記載する昼食場所や体験先、講師などについて、提案書を出す時点で仮予約をしたり空き状況を確認しておく必要はありますか？ 提案の段階では「候補先」として記載し、受託後に正式に予約・調整する形でもよろしいでしょうか。	仮予約をしていただくことが望ましいですが、難しい場合はしていただくなくて構いません。ただし、空き状況はご確認ください。提案の段階では「候補先」として記載し、受託後に正式に予約・調整する形でも構いません。可能な限りご提案どおりのツアーを実施できるようお願いいたします。

13	評価基準	1	評価基準 No. 16「価格点」（1次審査10点）について確認です。 価格は、どのような考え方で点数がつくのでしょうか。 例えば、委託上限額に近い金額と、上限額より低い金額では、どの程度点数が変わるのか、決まった計算方法や目安がありましたら教えてください。 見積金額を検討する際の参考にしたいと考えております。	採点方法の詳細に関する事項については回答できません。 本プロポーザルは価格のみにより決定するものではなく、実施要領等に定める評価基準に基づき総合的に審査します。なお、他の評価項目における提案内容が同等である場合には、提案価格が低い方が相対的に有利となります。
14			本年度の施設選定について、昨年度も実施されておられますが、同じ施設で学びを深めるか、一部新規施設に変更して新たな視点を取り入れるかについて、区様のご意見はございますでしょうか。	ツアーの目的がより効果的に達成できるのであれば、昨年度と同施設・別施設かについて、特段意見はございません。
15			昨年度実施を踏まえ、区として改善・強化したいポイントはございますか。	昨年度実施を踏まえた改善・強化をしたいポイントとしましては、対象の子が小学生ですので、小学1～6年生全員が現地での体験を通して学び・楽しめる内容であることです。 また、保護者を含む参加者全員が森林保全の大切さを学んだことで環境に配慮した行動につなげられるようなツアーを実施したいと考えます。 その他、今年度の移動を新幹線に変更しておりますが、移動時間が長かったことは改善すべき点と認識しております。